

第6学年「体育」学習指導案

授業者 栗原 知子

2月21日（木）1階体育館 10:00～10:40 話し合い10:55～11:45

1 題材名 自分の表現を探る（表現運動）

2 題材について

（1）児童の様子

6年生はとても元気のいい学年である。男女の意識や種目の好みがはっきりしてきてはいるが、全体として仲が良く、お互いを思いやりながら学習を進めることができる。高学年になっても鬼ごっこが好きで、よく楽しんでいる。ただ、鬼が少ないと逃げずに済ます子も出てきたので、全員が身体をまず思い切り動かす場として位置づけるためにルールや鬼の数の工夫をするなど、考えさせながら進めているところである。

体育の時間では、一人ひとりの動きの工夫や練習に加えて、グループや仲間と協力して活動する場面も大事にしてきた。体格の差が大きくなり、それぞれの成長に応じた動き方が見られている。今までの経験に加え、登り棒やロープで力強い動きができるようになったり、逆に非日常の動きに挑戦しにくくなったりすることもある。長縄の練習では、タイミングを合わせる声かけや縄を回す速さの調節など、互いのリズムを感じて記録を伸ばそうとする姿が見られ、クラスやグループとしての活動を楽しみ、深めようとする高学年らしきが見られるよい機会となっている。

（2）動きからイメージを

この学年の子どもたちは、低学年の時リズムにのって楽しく体を動かす学習を行っていたが、高学年になってからの表現の学習は多くない。そこで、経験の少ない子どもたちでも自然に、そして楽しみながら精一杯身体を使って表現できるよう学習を進めたいと思う。動きで表現することに恥じらいを感じやすくなる高学年の子どもたちに、単純な動きの課題でまず体に働きかけ、そこからイメージを広げながら、自分の動きを探っていけるようにすること——動きながら身体の使い方を変化させ、表現につながる——が、身体を通して「てつがくすること」と考えている。教師と一緒に動く安心感の中で、全身を思い切り動かす体験を大切に、子どもたちが心と身体を解放して自分なりの表現で伸び伸びと動く瞬間を引き出せればと考えている。

3 学習指導計画（3時間目／全6時間）

- ・新聞紙から動きを見つけよう … 1時間
- ・課題から自分の動きを工夫しよう … 2時間（本時2／2）
- ・友達と一緒に深めよう … 2時間
- ・発表会をしよう … 1時間

4 本時の学習について

（1）本時のねらい

- ・精一杯身体を動かす。
- ・イメージをもち、それに合った動きを工夫する。

（2）予想される本時の展開

主な学習活動と子どもの姿	留意点
1. ウォームアップ ～リズムを感じて ・リズムに乗って、楽しく身体を動かす。	・思い切り身体を動かすよう働きかける。 ・前時の活動を広げるように、声かけをする。
2. どんなイメージ？どんな動き？ ・イメージに合った動きを工夫する。 ・身体を思い切り使う。	・友達と関わりながら、イメージにあった動きを工夫できるよう配慮する。 ・精一杯の動きを引き出す言葉かけ。
3. 振り返り	・教師も一緒に、動きながら考えていけるようにする。

□授業後の話し合いで話題にしたいこと

それぞれのイメージに合う動きを引き出すための教師の働きかけと子どもの変化